

江湖山恒明

大正十三年  
三月

國語學者。明治四十二年五月(二十)白河援縣生れ

(一九〇九一)。昭和十五年東京帝國大學文學部卒。第四高等學校・東京女

子高等師範學校・お茶の水女子大學各級教授在任。

著書『日本文學の諸相』(合著・日本文學懇話會、昭和十七年八月二

十日の武蔵)、『リマリズムと散文の問題』(合著・人文科學委員會

編、昭和二十四年五月十五日世界文學社「人文科學叢書」)、『國語

表現論―文學作品の表現研究』(昭和二十年十一月二十八日牧書店)、

『日本文學史』(昭和二十一年四月、千代田河出書房)等。

